

厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部御中

新型インフルエンザ A/H1N1 ワクチン接種の進め方に関する要望書

平成21年8月25日

日本アレルギー学会 理事長 秋山 一男 公印

1. 日本アレルギー学会に関連する疾患のうち、新型インフルエンザ感染により重症化しやすいため、新型インフルエンザワクチンを優先的に接種することが望まれる基礎疾患

ニューヨーク市における新型インフルエンザ感染での入院患者 909 名の主なリスクファクターを表 1 に示します。基礎疾患の割合としては、喘息が最多であり、入院症例の 29%を占めています。

表 1 ニューヨーク市にける入院患者の主なリスクファクター

リスクファクター	入院患者 (N=909)	
	人数	割合 (%)
喘息	268	29
他の呼吸器疾患	102	11
糖尿病	114	13
心臓病	105	12
慢性の肝・腎疾患	71	8
免疫不全	77	8
妊娠	55	6
2歳以下	124	14
65歳以上	44	5
リスクファクターなし	187	21
不明	29	3

New York City Health Department のウェブサイト

(<http://www.nyc.gov/html/doh/html/cd/cd-h1n1flu-data.shtml>) データ (7月1日時点) をもとに作成

国内では、2009年8月18日現在で厚生労働省へ報告されたインフルエンザA(H1N1)による入院患者の概況から考察します。この時点までに230人(男性131人、女性91人)が報告され、年齢区分は5～19歳が最多で146人(63.5%)、次いで5歳未満35人(15.2%)、20～39歳が21人(9.1%)、60歳以上18人(7.8%)、40～59歳10人(4.3%)でした。基礎疾患を有する者(一部重複)は、93人(40.4%)でした。基礎疾患として最多であったのが喘息などの慢性呼吸器疾患で51人(22.1%)でした。

国外でも国内でも、入院症例における基礎疾患としては、喘息などの慢性呼吸器疾患が最多であり、当学会としては喘息患者が最優先と考えます。

現時点で、入院や重症化している喘息患者の喘息重症度は不明ですが、会員からは、喘息患者の中でも「肺機能が低下している重症喘息患者および経口ステロイド依存性重症喘息患者」が重症化しやすい群であるとの意見があり、当学会として、「肺機能が低下している重症喘息患者および経口ステロイド依存性重症喘息患者」を新型インフルエンザワクチンの再優先の接種対象と考えます。

## 2 喘息患者へのインフルエンザワクチン接種の有効性と安全性

今回の新型インフルエンザワクチンはこれまでと同じ製法のHAワクチンで、ワクチン株だけを今回分離されたA/H1N1株に変更したワクチンと聞いております。対象者の多くが接種前抗体を持っていないことが予想され、従来の季節性インフルエンザワクチンの有効性や安全性の報告と同様な評価は、現時点では難しいと考えます。

これまで、季節性インフルエンザワクチンの喘息患者への接種の有効性と安全性に関する論文は多数報告されています。Cochrane Database of Systematic Review<sup>1)</sup>で高い評価を受けている不活化HAワクチンの代表的な報告から抜粋します。

有効性に関して、9編のエビデンスレベルの高い論文が評価されています。インフルエンザワクチン接種群がコントロール群に比較して、インフルエンザウイルス感染による喘息発作の抑制効果に有意差を認めた報告はありませんでした。ただ、Buevingらの大規模・無作為化・二重盲検比較試験では、インフル

エンザワクチン接種群はコントロール群に比較して生活の質の改善が認められたとしています<sup>2)</sup>。

安全性に関しては、成人や年長児に対してワクチン接種により急性発作の頻度が高くなるとする報告も数編認められていましたが、近年は差がないとする報告が多くなり、Review でも不活化ワクチンは安全に接種できる としています<sup>3)</sup>。

- 1) Cates CJ, Jefferson T, Rowe BH : Vaccines for preventing influenza in people with asthma. *Cochrane Database of Systematic Review* 2009, 1-49
- 2) Bueving HJ, Bernsen RM, de Jongste JC et al : Influenza vaccination in children with asthma ; randomized double-blind placebo-control trial. *American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine* 2004 ; 169(4):488-493
- 3) Castro M et al ( American Lung Association Asthma Clinical Research Centers ) : The safety of inactivated influenza vaccine in adults and children with asthma. *New England Journal of Medicine* 2001 ; 345(21):1529-36